



新安治川水門アイデアコンペ（一般の部）

募集要項

【参加登録】2021年7月16日（金）～2021年8月6日（金）

【応募期間】2021年7月16日（金）～2021年9月7日（火）

【1次審査通過者発表】2021年9月下旬

※1次審査通過者には、事務局より応募代表者にメール通知

【2次審査（公開プレゼンテーション）】2021年10月18日（月）18:00～20:30

※1次審査通過者を対象に実施

【結果発表】2021年11月中旬予定（公式ウェブサイトにて発表）

【表彰式】開催日未定（結果発表日とは別日に表彰式を企画）

【公式ウェブサイト】<https://www.ajigawasuimon-compe.info/>

主 催：「新安治川水門アイデアコンペ・絵画コンクール」実行委員会

[構成員]

大阪府西大阪治水事務所、大阪府河川室河川整備課、

「私の水辺」推進協議会、公益財団法人 大阪府都市整備推進センター

協 賛：一般財団法人 都市技術センター

後 援：土木学会 建設マネジメント委員会 公共デザインコンペティション研究小委員会

(履歴)

2021年7月14日（水）発行

1. 趣旨

現安治川水門は、西大阪地域の高潮対策の根幹施設として、昭和 45 年に竣工した後、約 50 年もの間、住民の安全・安心を確保してきた重要な土木構造物です。現水門は、アーチ型という日本でも珍しい形式であることもあり、地域のシンボルとして親しまれてきましたが、老朽化により新たな水門を建設する必要が生じています。新安治川水門の建設にあたっては、昨今の社会情勢等を踏まえ、将来予測される気候変動による海面水位の上昇への対応や津波対策機能を付加することが求められています。

また、近年、現安治川水門を取り巻く周辺環境にも大きな変化が見られます。弁天町駅周辺や安治川下流域の開発が進み、今後は弁天埠頭の再開発や中之島～夢洲間の小型客船運行も検討されるなど、地域が賑わい、活性化する機運が高まっています。

これらの背景を踏まえ、新水門については、後世にも継承される優れたデザインを有し、現水門同様、地域の方々の安全・安心のシンボルとなることが期待されていることから、安治川水門の更新を契機として、「新安治川水門と周辺地域および河川軸」のアイデアを募集するアイデアデザインコンペティションを開催いたします。

本コンペティションの開催にあたっては、新型コロナウイルス感染症予防を鑑み、チーム作りから、チーム内での議論、デザイン案の作成、提案発表まで、すべて 3 密を回避して在宅等で行えるよう、インターネット技術を最大限に活用したりリモートコンペティション方式で実施いたします。審査時のプレゼンテーションはオンラインで実施します。

※ 本コンペティションは、新たに建設する安治川水門に期待する付加価値や水門周辺に期待する姿や景観などについて、広くアイデアを募集し、新安治川水門の景観設計上のコンセプトおよび配慮すべき事項の参考とすることを目的としたものであり、提案内容の直接的な実現を前提とするものではありません。水門デザインやまちづくりへのヒントとして活用させていただきます。

2. テーマ（対象エリア）

「新安治川水門と周辺地域および河川軸」

大阪のベイエリアは 2025 年日本国際博覧会開催や IR を含む国際観光拠点形成に向け、夢洲地区の整備が計画されているほか、夢洲という新たな目的地による新航路の設定や船便の増強による利便性向上が検討されており、安治川はベイエリアと水都大阪の中心である中之島エリアを結ぶ主要な舟運ルートとして重要度が増しています。

新安治川水門の整備予定位置はベイエリアと中之島エリアを結ぶ舟運ルートの中心に位置しており、周辺部ではさらなる舟運の活性化が予想され、眺望景観および夜間景観の魅力を高める取り組みが求められています。

また、大阪市港区では、「港区エリア別活性化プラン」が策定され、新安治川水門整備予定位置の東部エリアでは、「大阪ベイタワーを中心とした弁天町駅周辺エリアのにぎわいの創出」や「水辺空間の利活用の推進」などが示されています。

このような状況を踏まえ、提案を求める対象エリアは、「新安治川水門と周辺地域および河川軸」とし、概ね次頁の黄色の破線内（①～③）の範囲とします。

- ① 新安治川水門および管理所敷地
- ② 弁天町周辺エリア（弁天埠頭・オーク弁天商店街等）
- ③ 安治川水域（中之島～夢洲）

【注意事項】

- ・ 「① 新安治川水門および管理所敷地」については、具体的な水門デザインを含め、必ず提案に盛り込んで下さい。
- ・ 「② 弁天町周辺エリア（弁天埠頭・オーク弁天商店街等）」「③ 安治川水域（中之島～夢洲）」のエリアについても必ず提案に含めて下さい。ただし、②と③は、黄色の破線内全ての領域について提案する必要はありません（一部でも可）。
- ・ 「③ 安治川水域（中之島～夢洲）」には、護岸部も含まれます。



新安治川水門アイデアコンペ対象エリア（黄色破線内）

3. 応募資格

個人、グループ、企業など、どなたでも応募できます。国籍、年齢、保有資格などは問いません。ただし、提出物は、日本語で作成の上、発表者は日本語でプレゼンテーションを実施して下さい。

4. 提案への要求事項

現安治川水門にかかわる地理、歴史、環境、文化、景観、暮らし、営み、地域資源などをよく読み取り、新たに建設する安治川水門に期待する付加価値や水門周辺に期待する姿や景観など新安治川水門とその周辺地域をより魅力的にするためのデザイン提案をして下さい。概ね、新安治川水門建設後（令和16年頃）から10～20年程度先の未来をイメージした提案をお願いします。

提案の切り口として以下のような着眼点が考えられますが、必ずしもこれらにこだわる必要はありません。現安治川水門、新安治川水門の形式や構造にとらわれない柔軟な発想で提案して下さい。

【着眼点】

- ・ 現安治川水門の治水上の役割を踏まえた上での新たな水門デザイン。高潮や津波からまちを守るといったハード面だけでなく、ランドマークとしての景観、観光振興を見据えた使い方、仕組み、制度などソフト面の活用等を促す提案。
- ・ 河川軸の魅力の抽出・創出、自然との共生、防災、水辺へのアクセス、住民プライバシーの確保等を促す提案。
- ・ 地域の活性化（個性あふれるまちづくり、地域資源の活用、水辺や河川と海をつなぐ回遊性の創出、人々のアクティビティの変化等）を促す提案。
- ・ 地域らしさの創出（地域のアイデンティティ、歴史、文化、伝統、暮らし、営み等）を促す提案。
- ・ 魅力ある景観の形成（癒しやくつろぎの空間、良好な水辺景観・夜間景観、かわとまちが一体となった都市空間づくり等）を促す提案。

【制約条件】

新たに建設する安治川水門の物理的な制約条件として、下記を前提とした提案として下さい。下記条件以外は、自由に設定いただいて結構です。提案内容の技術的担保は必ずしも求めません（参考データ参照）。

- ① 新安治川水門の整備予定位置の変更はできません。
- ② 河川の流水（洪水）、船舶の航行があるため、緊急時（津波や高潮時）以外には、河川の幅や深さを必要以上に狭めない構造として下さい。（現状の川幅を大きく変化させる提案としないで下さい。通常時に必要とする河川幅や深さは新木津川水門完成イメージ（次頁に掲載）と同程度までとして下さい。）
- ③ 新たに建設する安治川水門の景観設計上のコンセプトおよび配慮すべき事項の参考とすることを目的としたものであり、提案内容の直接的な実現を前提とするものではないことから、水門の形式自体は制限しません。
- ④ ただし、緊急時（津波や高潮時）には水門を閉鎖することを想定したうえで、デザインを提案して下さい（なお、水門は、毎月1回、開閉の試運転を実施します）。
- ⑤ 水門本体だけでなく、管理所もあわせてデザインを提案して下さい。新安治川水門の管理所整備予定位置は大阪府敷地内としますが、整備場所は指定しません。

※ 関連資料は、本コンペの公式ウェブサイト（<https://www.ajigawasuimon-compe.info/>）の「参考データ」欄をご覧ください。参加登録いただいた代表者の方には、参考データのダウンロード方法をお知らせします。



新安治川水門の整備予定位置図



上流側より
新木津川水門の構造形式（完成イメージ①）



下流側より
新木津川水門の構造形式（完成イメージ②）



新木津川水門における水門閉鎖時（緊急時）のイメージ

新木津川水門は新安治川水門同様に更新を予定しており、現在検討が進められています。
検討内容の詳細に関しては、公式ウェブサイトに掲載の「参考データ」や、その他各種サイトでご
確認下さい。

5. 提出物

提出物は、下記の要領で作成し、公式ウェブサイトより提出して下さい。

提出物は、本アイデアコンペ終了後に公式ウェブサイトにて公開いたします。

なお、本アイデアコンペは、土木学会継続教育（CPD）プログラムに認定されています。

ファイル形式	説明資料（.ppt、.pptx 形式） 説明を補足する動画データ（.mp4 形式）も提出可。 ※ 動画の提出は任意です。動画の提出がそのまま高評価に繋がるわけではありません。
ファイル名	整理番号（参加登録後に発行される3桁の数字）として下さい。
ファイルサイズ	50MB 以下を原則とします。 ※ 動画データ等が 50MB を大幅に超える場合は事務局へ事前にご相談下さい。
ページのサイズ	A4 横
ページ数	10～15 ページ以内（表紙ページは不要）
文字の大きさ	標準的な PC 画面で判読可能なレベル
画像解像度	同上
匿名性	審査は匿名で行いますので、応募作品中に、応募者が特定される情報（氏名、所属、マーク・記号等）は一切含めないようにして下さい。
その他	2次審査に進んだ場合の新たな資料提出は不要です。1次審査の際に提出いただいた資料と同じデータを用いてプレゼンテーションしていただきます。

6. スケジュール（予定）

- ・ 募集要項公表 2021年7月16日（金）
- ・ 質問受付期間 2021年7月16日（金）～2021年7月30日（金）16:00まで
- ・ 質問回答公表 2021年8月6日（金）頃まで（順次回答）
- ・ 参加登録期間 2021年7月16日（金）～2021年8月6日（金）16:00まで
- ・ 提案提出期間 2021年7月16日（金）～2021年9月7日（火）16:00まで
- ・ 1次審査通過者発表 2021年9月下旬
※1次審査通過者には、事務局より応募代表者にメール通知
- ・ 2次審査・公開プレゼンテーション 2021年10月18日（月）18:00～20:30
※1次審査通過者を対象に実施
- ・ 結果発表 2021年11月中旬予定（公式ウェブサイトにて発表）
- ・ 表彰式 開催日未定（結果発表日とは別日に表彰式を企画）

7. 賞

最優秀賞	賞状および賞金15万円（1作品）
優秀賞	賞状および賞金10万円（1作品）
奨励賞	賞状および賞金3万円（3作品）
審査員特別賞	賞状（数作品）

8. 審査員

(50音順)

審査員	所属・役職
岩田 教之	公益財団法人 大阪府都市整備推進センター 理事長
久保田 善明	富山大学 学術研究部（都市デザイン学系）教授
澤井 健二	「私の水辺」推進協議会 副会長
山上 路生	京都大学大学院 工学研究科 准教授
重山 陽一郎	高知工科大学システム工学群大学院 工学研究科 教授
杉村 延広	大和大学 理工学部 教授（大阪府立大学 名誉教授）
武田 重昭	大阪府立大学大学院 生命環境科学研究科 准教授

9. 質問と回答

公式ウェブサイトにて質問を受け付けます（2021年7月30日（金）16:00まで）。

回答は、2021年8月6日（金）頃までに順次公式ウェブサイトに掲示します。

10. 参加登録

応募される代表者の方は、必ず事前に公式ウェブサイトの参加登録フォームより参加登録をして下さい（2021年8月6日（金）16:00まで）。なお、取得した個人情報は、本コンペに係る目的の範囲以外では一切使用しません。

参加登録いただいた代表者の方には、整理番号および参考データのダウンロード方法をお知らせします。なお、ダウンロードしたデータを本コンペ以外の目的には使用しないで下さい。

11. 提案資料の提出

参加登録いただいた代表者の方には、別途提案資料の提出先をお知らせします。その際、Googleドライブを用いるため、Googleアカウントを作成いただく必要があります。参加登録フォームにも記載していますのでご確認下さい。（提出は2021年9月7日（火）16:00まで）。

12. 審査

【1次審査】

- ・ 審査は応募者を匿名に行います。
- ・ 提出された資料にもとづき審査します。
- ・ 審査は、審査委員会を開催（非公表）し、1次審査通過者を決定します。
- ・ 事務局より1次審査通過者には、応募代表者にメールで通知します。
- ・ 1次審査通過者は5～8チーム程度とします（応募総数により変動する可能性があります）

【審査項目の配点】

① 新安治川水門および管理所敷地	50点
② 弁天町周辺エリア（弁天埠頭・オーク弁天商店街等）	25点
③ 安治川水域（中之島～夢洲）	25点

【2次審査】

- ・ 審査は応募者を匿名に行います。
- ・ プレゼンテーションと質疑応答をオンラインで行い、その内容にもとづき審査します。
- ・ プレゼンテーションは10分間（厳守）、質疑応答は3分間（厳守）とします。
- ・ プレゼンテーションは、応募作品（提出いただいたものと同じファイル）をオンラインで画面共有して実施いただきます（操作は発表者自身でお願いします）。
- ・ それ以外の資料を用いることはできません。
- ・ ただし、発表時にページ順の入れ替えや拡大縮小、動画の再生タイミングの変更は可とします。BGM・音声は不可とします。
- ・ 複数名で発表しても構いません。質疑応答は、発表資料を画面共有したままでも、画面共有を停止して発表者の顔等を写した状態に戻しても、どちらでも構いません。発表者自身で操作して下さい。
- ・ 審査会前に接続確認および発表資料の動作確認を行います（後日連絡）。
- ・ 発表者の責による発表時のトラブル（操作ミス、埋め込みデータの動作トラブル、接続トラブル、通信障害、ハウリング、周囲の騒音、画面フリーズ等）は、発表者の自己責任とさせていただきます。
- ・ 接続方法（招待URL等）については、事前に応募代表者にメールで通知します。
- ・ 審査は、すべてのプレゼンテーションと質疑応答の終了後、審査委員会をオンラインで開催（非公表）し、授賞者を決定します。

【審査項目の配点】

① 新安治川水門および管理所敷地	50点
② 弁天町周辺エリア（弁天埠頭・オーク弁天商店街等）	25点
③ 安治川水域（中之島～夢洲）	25点
④ プレゼンテーションの分かり易さ	20点

【公開プレゼンテーション】

- ・ プレゼンテーションと質疑応答の様子は、YouTube Live で一般公開(同時中継)する予定です。詳細は公式ウェブサイトにてお知らせします。

公開プレゼンテーション 2021年10月18日(月) 18:00~20:30

18:00~ 18:10 開会の挨拶

18:10~ 20:10 2次審査

20:10~ 20:20 審査員講評

20:30 閉会

※ 時間等に変更になる可能性があります。予めご了承下さい。

※ 審査員による選考過程の公開はいたしません。

13. 結果発表

1次審査の結果は、事務局より1次審査通過者に、応募代表者にメールで通知します。

2次審査の結果は、審査員の講評とともに、公式ウェブサイトにて発表します。

※ 結果発表日とは別日に表彰式を実施する予定です。

14. 失格事項

応募者が次のいずれかに該当する場合は失格とします。賞を決定した後に、該当が判明した場合も同様に失格とし、表彰を取り消したうえで、賞金の返還を求める場合があります。

- ・ 提出方法、提出先、提出期限が守られていない場合。
- ・ 応募作品中に、応募者が特定できる情報(氏名、所属、マーク・記号等)が含まれていた場合。
- ・ 審査の公平性に影響のある行為(審査員への不正な働きかけ等)が認められた場合。
- ・ 代表者およびメンバーが反社会的勢力と関係を有すると認められた場合。

15. 著作権および応募作品の取り扱い

- ・ 応募作品は未発表かつ自作のものに限ります。
- ・ 応募作品に対する著作権（著作権法（昭和 45 年 5 月 6 日 法律第 48 号）第 21 条 から第 28 条までに規定する権利）は、応募者に帰属するものとします。ただし、本コンペの主催者および後援者が、応募作品の結果通知や広報、作品集、あるいは関連事業の設計検討に用いる等の目的に使用することについて、応募者は許諾するものとします。その際、応募作品を部分的に使用、又はレイアウトを変更して使用することがありますので、予めご了承下さい。
- ・ 応募作品に表現された具体的デザインは著作権法が定める著作物に該当しますが、デザインの考え方やアイデアそれ自体は一般に著作物には該当しません。したがって、本コンペの主催者が、応募作品の考え方やアイデアを応募者に伝えることなく関連事業の検討や設計の参考として用いたりする可能性がありますことを予めご了承下さい。
- ・ 表彰された作品が第三者の知的財産権を侵す場合、その他本要項の規定に違反していることが判明した場合は、表彰後であっても、決定を取り消したうえで、賞金の返還を求める場合があります。また、類似内容と認められる場合も同様に取り消す場合があります。なお、第三者の知的財産権を侵したことに伴い発生した紛争、損害等については、全て応募者が責任を負うものとし、主催者、協賛者および後援者は一切の責任を負いません。
- ・ 応募作品については、大阪府や関係市区の広報誌やウェブサイト等に公開される可能性があります。
- ・ 応募者は応募データを提出した時点で本要項に同意したものとみなします。十分なご理解の上で応募して下さい。

16. 土木学会継続教育（CPD）プログラム

本コンペは、土木学会継続教育（CPD）プログラムに認定されています。土木学会の規定に基づき、申請により、以下の CPD 単位が付与されます。

- ・ 応募：「査読のない一般論文」と同等に扱い、1 チームで合計 10.0 ポイント
- ・ 口頭発表：「論文等の口頭発表」と同等に扱い、発表者は $0.4 \times M$ (分) ポイント
- ・ 公開プレゼンテーション聴講※：「講習会」と同等に扱い、2.0 ポイント

※ 公開プレゼンテーションは、YouTube Live にて一般公開（中継）します。中継途中にアンケート（記名式）の URL を表示しますので、中継終了後 3 日以内（2021 年 10 月 21 日（木）まで）に URL にアクセスいただき、アンケートにご回答下さい。回答者に受講証明書をお送りします。

新安治川水門アイデアコンペ（一般の部）
募集要項

- 発行：2021（令和3）年7月14日
- 主催：「新安治川水門アイデアコンペ・絵画コンクール」実行委員会
[構成員]
大阪府西大阪治水事務所、大阪府河川室河川整備課、
「私の水辺」推進協議会、公益財団法人 大阪府都市整備推進センター
- 協賛：一般財団法人 都市技術センター
- 後援：土木学会 建設マネジメント委員会 公共デザインコンペティション研究小委員会
- 事務局：〒550-0006 大阪府大阪市西区江之子島2丁目1-64
大阪府西大阪治水事務所 企画防災グループ内
「新安治川水門アイデアコンペ・絵画コンクール」実行委員会
E-mail：ajigawa.wg.compe2021@gmail.com



本コンペは、土木学会継続教育（CPD）に認定されています。



このロゴマークは、土木学会建設マネジメント委員会が発行する『土木設計競技ガイドライン・同解説+資料編』に本コンペが準拠していることを表しています。